

LINEで避難所の混雑状況を配信

1月20日、(株)バカンと災害協定を締結

1月20日(木)、市は株式会社バカンと「災害時避難施設に係る情報の提供に関する協定」を締結する。災害時に避難所の混雑状況をリアルタイムで配信して住民に分散避難を促し、災害時の新型コロナウイルス感染拡大抑制につなげるもので、同社の混雑解消サービス「VACAN Maps」を市公式LINEの防災機能で活用する。混雑状況の表示は3区分(空いています、やや混雑、混雑)で、避難所派遣職員がシステムに入力した混雑状況が配信される。協定締結後、令和3年度中に市内53箇所ある全ての第1次避難所に導入予定。

協定締結式は午後1時から市役所別館4階市長応接室で開催する。

★株式会社バカン(東京都千代田区永田町2丁目17番地3住友不動産永田町ビル2階)は、センサーやカメラなどで人やモノの混雑・空きデータを取得・解析し、混雑の可視化や抑制、行列管理などさまざまな機能を提供している。レストラン街やカフェ、トイレ、観光地、投票所などで活用されている。

★協定締結式

日時：1月20日(木)午後1時～1時30分頃

会場：市役所別館4階 市長応接室 ※リモートで開催

出席予定者：株式会社バカン⇒代表取締役 河野 剛進(かわの たかのぶ)氏
枚方市⇒伏見市長、佐藤危機管理監

<お問い合わせ>

危機管理室 ☎072-841-1270 Fax072-841-3092